

作成日時：

2025/11/17 13:32

参加 山田様、大橋様、小倉様、中原様（五泉小学校校長）、梅津様（五泉市役所高齢福祉課）中川様、清野
者： 様、樋口様、捧園長、山田次長、馬場主任、田中主任
、【欠席者】金子様、二宮様

令和7年度 第4回帛の郷運営推進会議議事録

■開催日時

令和7年 11月17日（月） 13：30～14：15

議題

1. 開会挨拶 捧園長
2. 施設概要 馬場主任
3. 入居者の処遇の状況 馬場主任
4. 入居者の健康管理状況 山田次長
5. 事故・苦情等の状況 田中主任
6. 活動実績・今後の予定（R7.10月～R7.12月） 馬場主任
7. その他（意見交換）

議事内容

◎今回会議では通常の報告内容の冊子に加えて、留学生の紹介、介護コンテスト報告、帛の郷広報誌11月号の3種類の用紙を加えて委員に配付した。

■議題1：開会挨拶 捧園長

話された内容

捧園長より開会の挨拶があり、以下の内容が報告された：

- 留学生アルバイトの紹介：ネパール出身の2名（スナル・サンギタさんとシンザリ・プラティマさん）が週3日（土日月）勤務している。
- 新潟県介護技術コンテスト報告：11月8日に開催され、帛の郷から2名が参加。排泄ケア部門で最優秀賞を獲得した。

また、季節の変化が激しい中でも、職員が季節感のある行事を企画し、入居者に楽しんでもらっていることが報告された。

➡留学生二人が異文化交流会で挨拶した通りの内容でしっかりと自己紹介をした。

結論

留学生の活用や介護技術の向上、季節に応じた行事の実施など、施設の取り組みが紹介された。

■議題2：施設概要 馬場主任

話された内容

11月1日現在の施設概要が報告された：

- 9月1日から入退去はなかった。
- 平均年齢は誕生日を迎えた方がいたため、若干上昇している。
- 待機者数は10月に入居判定会議を行ったが、大きな変動はなかった。
- 9月の面会数は、感染対応による制限の影響で減少した。

結論

施設の入居状況や待機者数に大きな変化はないが、感染対策による面会制限の影響があったことが報告された。

■議題3：入居者の処遇の状況 馬場主任

話された内容

9月から11月にかけての主な行事や活動が報告された：

- 9月14日、15日：五泉八幡宮秋季祭礼への参加（見学のみ）
- 9月26日：帛の郷の敬老会（田邊五泉市長を招いて開催）
- 10月27日：秋の味覚祭り（さんまの炭火焼き、きのこ汁の提供）
- 10月下旬：五泉市文化展への作品出展と見学

外出行事として、しまむらでの買い物、寿司屋での食事、自宅訪問などが実施された。

結論

季節に応じた行事や外出の機会を設け、入居者の生活の質の向上に努めていることが報告された。

■議題4：入居者の健康管理状況 山田次長

話された内容

9月、10月の受診状況が報告された：

- 9月は11件、10月は10件の受診があった。
- 救急外来受診は3件（うち救急車搬送は1件）。
- 受診先は五泉中央病院が半数を占め、次いで新津医療センターとなっている。
- 9月に施設内でコロナ感染があったが、重症化せずに回復した。

ワクチン接種状況：

- 入居者：10月21日からインフルエンザワクチン、11月10日からコロナワクチン接種開始。
- 職員：11月10日からインフルエンザワクチン接種開始。

結論

入居者の健康管理に努めており、ワクチン接種も計画的に実施している。インフルエンザやコロナの流行に備え、感染対策を徹底していく。

■議題5：事故・苦情等の状況 田中主任

話された内容

事故の状況：

- 計55件の報告があり、内訳は内出血44件、誤薬1件、転倒転落3件、外傷4件、食事1件、異食1件、その他1件。
- 行政報告が2件あり、誤薬と転落の事例が報告された。

ヒヤリハットの状況：

- 計10件の報告があり、転倒・転落の危険5件、配薬に関するもの3件、誤配1件、器物破損の危険1件。

苦情相談の状況：0件

結論

内出血が事故の大半を占めているが、予防が難しい状況。配薬に関するヒヤリハットが多く、事故防止のため予防策の周知徹底に努める。

■議題6：活動実績・今後の予定（R7.10月～R7.12月） 馬場主任

話された内容

主な活動実績と今後の予定が報告された：

- 10月20日：理事会で留学生・技能実習生による異文化交流会を実施
- 11月10日～：新潟医療福祉カレッジの学生実習受け入れ
- 11月13日：将棋ボランティアによる交流
- 11月26日：焼き芋行事予定
- 11月27日：衣料品の訪問販売予定
- 12月5日：五泉小学校作品搬入
- 12月12日：五泉小学校文化展への参加予定
- 12月25日：帛の郷クリスマス会予定
- 12月26日：餅つき行事予定

結論

季節に応じた行事や地域交流の機会を積極的に設けている。今後も入居者の生活の質向上と地域との連携を図っていく。

■議題7：その他（意見交換）

話された内容

参加者から以下のような意見や質問があった：

- 様々な行事を通じて入居者が楽しんでいる様子が評価された。
- 将棋ボランティアについての質問があり、地域のボランティア登録者が参加していることが説明された。委員のお1人が将棋をしていると申し出あり。
- ヒヤリハット分析の継続を評価する意見があった。
- カスタマーハラスメント対策について説明があり、時代の流れに応じた取り組みであることが説明された。

結論

参加者からの意見を踏まえ、今後も入居者の生活の質向上と安全確保に努めるとともに、時代に即した施設運営を行っていく。

まとめ

1. 施設運営の取り組み
 - 留学生の活用や介護技術コンテストへの参加など、人材育成と技術向上に努めている。
 - 季節に応じた行事や外出の機会を設け、入居者の生活の質向上に取り組んでいる。
2. 健康管理と安全対策
 - ワクチン接種を計画的に実施し、感染症対策に努めている。
 - 事故やヒヤリハットの分析を継続し、予防策の周知徹底を図っている。
3. 地域との連携
 - 五泉市文化展への参加や将棋ボランティアの受け入れなど、地域との交流を積極的に行っている。
4. 今後の課題
 - 感染症対策を継続しながら、入居者の生活の質向上と安全確保のバランスを取る。
 - カスタマーハラスメント対策など、時代に即した施設運営を進める。

その他特記事項

- 次回の運営推進会議は1月に予定されており、日程が決まり次第案内される。
- カスタマーハラスメント対策について、今後施設内にポスター等が掲示される可能性がある。